

夏ネギ今後の管理について

JA 山武郡市

トンネル作では例年よりも抽苔が早く発生しています。また、病害の発生により品質の低下も懸念されますので、白身 20 cmが確保出来たら、収穫を始めましょう。曇天・降雨が続いたことから、特にべと病・さび病・黒斑病、が多発しており、今後 7 月どりの露地作では軟腐病にも注意が必要です。以下の薬剤を参考に、天候が回復したら防除を優先してください。

薬剤名	べと病	さび病	黒斑病	希釈倍数	収穫前日数	総使用回数
アミスター20 フロアブル	●	●	●	2000 倍	3 日前迄	4 回
メジャーフロアブル	●	●	●	2000 倍	前日迄	3 回
カナメフロアブル		●	●	4000 倍	前日迄	4 回
パレード 20 フロアブル		●	●	2000 倍	前日迄	3 回
スターナ水和剤	軟腐病			2000 倍	7 日前迄	3 回
バリダシン液剤 5	軟腐病			500 倍	前日迄	2 回

※その他の薬剤については、記録簿をご確認下さい。

※使用に当たっては、再度ラベルを確認し、使用基準を守ってお使いください。(特に収穫前日数の遵守)